

まちの声



今回の「まちの声」、妻神工業株式会社総務課に勤務されております「一戸 由佳さん」からお話を伺いました。



Q 議会だよりは読んでいますか？また、議会だよりの感想は？

A 議会だよりは回覧板で届くので読んでいます。自分の気が付かなかったこと、町政などのことがよくわかります。若い頃は、町政には関心が無い訳ではないですが、年を重ねるにつれて、興味深く読ませてもらっています。特に

Q&Aは身近な疑問で解りやすくとてもいいと思います。

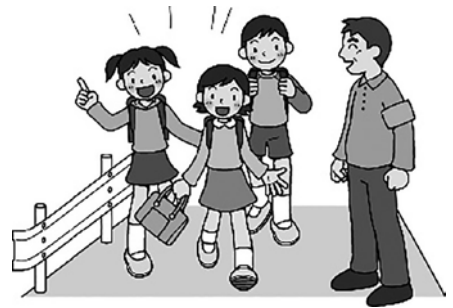
Q 妹背牛町の良いところは？

A お米が美味しく、イベントもあり、うらら公園や、カーリングホール、ペペル温泉などが集まる施設があり、もっともっと、妹背牛町をインターネット・SNSなどで、PRできると良いと思います。



Q 子育て世帯として妹背牛町は住みやすいですか？

A 安心・安全な生活環境ができていると思います。医療費の助成や、小学生・中学生には、給食費の助成、高校生には、通学費用の助成があります。子育て世帯としては、本当に有難いです。妹背牛町も、少子化が課題になっていると思います。今でも十分環境は良いですが、給食費半額の助成を全額など見直しをしていただけると、もっと子育て世帯が増えて、これから町を担っていく子供を守る事ができるのではないかと思います。



編集後記

只今、4月上旬編集後記執筆中です。新しい元号が『令和』と決まりました。皆さんにとって、『令和』の時代にかける思いとは、どんなものでしょうか。さて、3月定例議会で一般会計、6特別会計の新年度予算が審議され、全て承認されました。また、8名の議員が一般質問に立ち多くの町民の方が傍聴されました。傍聴された町民の方が、どの様に受け止めたのか気になるところでもあります。町民目線で理事者側にただし、提起する事が求められていることを、我々も肝に銘じなくてはなりません。

今後も議会に対し、町民の皆様のご要望、ご意見を頂ければ幸いです。



広報特別委員会

- 委員長 鈴木 正彦
- 副委員長 石井喜久男
- 委員 広田 毅